

NO.15



あやめ通信



大人版
6月号

小説

和田芳恵『塵の中』

伊吹有喜『娘が巣立つ朝』

はらだみずき『山に抱かれた家』

千早茜『グリフィスの傷』

小路幸也『キャント・バイ・ミー・ラブ』

実用書

こどもの大質問編集部『図書館にまいこんだこどもの超大質問』

あいさわかずこ『夢のドールハウスの世界へ、ようこそ。』

山崎賀功『ヘンな矢印標識』

宮川優一『猫の腎臓病がわかる本』

安保徹『免疫力はミトコンドリアであげる』

高橋福生『隈研吾異端の建築』

北海道国立大学機構小樽商科大学コープさっぽろ寄付講座運営委員会『北海道未来学』

今月の1冊

福沢 徹三

『侠飯』

Fランクに近い大学に通う4年生の若水良太は、就職活動に難儀していた。模擬面接を終え、友人とファミリーレストランのドリンクバーで腹を満たした帰り道、布にくるまれた人をハイエースに押し込もうとする男たちを目撃する。さらにそこへ黒塗りのベンツが突っ込んできた。どうやらヤクザ同士の抗争のようだ。遠くからパトカーのサイレンが聞こえる中、良太を助けたハイエースの男の1人が言う「よし。ひとまず、おまえんちに隠れよう」。こうして家事万能の組長柳刃とその部下の火野、そして良太の奇妙な共同生活が始まる。

「極道×家事」の組み合わせは、おおのこうすけ『極主夫道』というマンガ(2020年に玉木宏・川口春奈主演でドラマ化)が有名でしょうか。ギャグ要素の強い『極主夫道』と比べ、『侠飯』はサスペンスとグルメ要素、そして主人公良太の成長と、似た組み合わせでも違った楽しみ方ができます。

長万部町図書館には現在シリーズの1～7巻までそろっています。文庫の短編集であることに加え、文字も大きめなので気軽に楽しみいただけたと思います。

学文ニュース ベビールームを設置しました

5月12日までのこどもの読書週間イベントにご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今後とも図書館のイベントをお楽しみいただければ幸いです。

さて、このたび図書館内に「ベビールーム」を設置いたしました。場所は裏口を入ってすぐ右側の部屋です。公衆電話が目印です。

「ベビールーム」にはおむつ交換用のシートと、ミルクをつくるための電気ケトル等の用意がございますので、授乳やおむつ交換、あかちゃんの休憩などにご利用ください。

ミルク用に電気ケトルをご利用のお客様は、図書館職員までお声かけください。

小さなお客様方のご利用をお待ちしております。



ベビールーム内の様子

『花粉ハンドブック』

暖かいを乗り越えて暑さを感じる日も増えてきましたね。運転中も車の窓を開けていたいたのですが、花粉症で窓を開けられずに汗ダラダラ、という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

残念ながらここで紹介する日下石碧『花粉ハンドブック』は、花粉症対策ではなく花粉そのものを紹介するハンドブックになっております。とはいえ「彼を知り己を知れば・・・」とも申します。花粉がどのようなもので人の生活とどう関わっているのかを学んでみるのも一興ではないでしょうか？

6月のカレンダー

定休日：毎週月曜日

開館時間：10:00～18:00

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	休館日					
9	10	11	12	13	14	15
	休館日					
16	17	18	19	20	21	22
	休館日					
23	24	25	26	27	28	29
	休館日					
30						